

平成30年度第2回小牧市立図書館選書委員会会議録

- 1 **開催日時** 平成30年11月21日（水）午後3時30分～午後5時
- 2 **開催場所** 小牧市立図書館 1階 集会室
- 3 **出席委員** 委員長 舟橋 尚女
副委員長 藤岡 幹根
委員 丸山 真由美
" 吉田 吉樹
" 河合 幸
- 事務局** 山田館長
西島係長
波多野主査
- 欠席委員 委員 津田 美智子
傍聴者 なし

- 4 **議題** (1) 選書について
(2) その他

- 5 **会議資料** 選書資料

7 議事内容

(1) 選書について

選書資料1 『御家騒動の展開』について

【舟橋委員長】

選書資料1について、各委員よりご意見をお願いします。

【藤岡副委員長】

保留としました。大学の卒論や、卒論の元になる資料ではないか。分析的ではあるが、もう少しやわらかく書かれたものが良いと思う。

【吉田委員】

保留です。松平家のことがかかかれていて、興味はあり、じっくり読んでみたいとは思いますが難しく、一般的ではないため。

【丸山委員】

可に近い保留としました。あまりない内容なのでよいかもかもしれないが、内容が難しいので、もう少しかみくだいて書かれていると良かった。

【河合委員】

不可としました。利用が見込めないと思う。もう少し図や絵などがあると良かった。お家

騒動に興味がある人にはいいかもしれないが、今回は不可としました。

【舟橋委員長】

保留に近い不可とした。お家騒動に興味を持っている方は多いかもしれないが、この本は難解だと思う。

【舟橋委員長】

可に近い保留が1名、保留が2名、保留に近い不可1名、不可1名となり皆さんの判断が難しいので事務局判断とする。

選書資料2 『プラハ、二〇世紀の首都』について

【舟橋委員長】

選書資料2について、各委員よりご意見をお願いします。

【吉田委員】

すばらしい論考ではあるが、余りにも活字が小さく、段落が2頁にもわたって書かれていて読みづらいので不可。

【丸山委員】

私は可にしました。学生の頃に興味があった。当時この本があったら読んでいただろう。翻訳ならではの読みづらさがあるかもしれないが、知らなかった内容も書かれていた。

【河合委員】

私も可にしました。自分自身が読みたいなと思った。絵や芸術が文章化されていて想像力が増える。写真もあって読みやすいと思った。興味がある人にはいいのではないか

【舟橋委員長】

私は不可にしました。読みにくいと感じた。プラハについては興味深い。興味を持っている方は多いが、こういうものを求めているのか、もう少し読みやすいもののほうがよいのではないか。

【藤岡副委員長】

可にしました。興味深い内容も書かれていた。プラハについての内容の本は利用度が高いので外の本と一緒に並べてあれば利用されるのではないか。

【舟橋委員長】

購入可が3名、不可が2名と可が多数となったため購入可。

選書資料3 『日本自然災害資料集 全7巻』について

【舟橋委員長】

選書資料3について、各委員よりご意見をお願いします。

【丸山委員】

可にしました。高額ではあるが古い資料から現代の資料まである。自分の昔住んでいた所が被災して避難所になっていたのを知った。こういう資料があると後世に残して行ける。

【河合委員】

保留とした。少し難しい。小学校の地理や総合学習で自分の住んでいる場所がどうだったか調べるには地図もありいいかもしれないが、字が細かく古い資料そのままで読みづらい。

【舟橋委員長】

私も保留とした。資料としては貴重であると思うが、伊勢湾台風の本を見てみたが三重県のものだった。これだけの資料を購入したとしても、自分たちの知りたい小牧や犬山などの地域のことはわからない。

【藤岡副委員長】

保留とした。高額であるため。「伊勢湾台風」の本だけで金額が設定されていたので、この本だけ購入ということもありだと思う。パンフレットに『東京大正震災史』もあり、この本も興味深い。1冊だけ購入できたらいいと思う。

【吉田委員】

保留とした。昭和19年の東南海地震についても書いてあったが古い資料なので旧書体で残念である。必要だとは思うが。

【舟橋委員長】

購入可1名、保留4名ということで、貴重な資料だとは思うが事務局判断とする。1冊でも購入できるかも確認していただきたい。

選書資料4 『日本安全保障史事典』について

【舟橋委員長】

選書資料4について、各委員よりご意見をお願いします。

【河合委員】

不可にしました。専門的で利用する人が限定される。面白みに欠けていた。

【舟橋委員長】

私は可としました。安全保障の本の利用が多いことと、事典がないので図書館にあったら

よいと思った。

【藤岡副委員長】

可にしました。コンパクトにまとめられている。索引で何年の出来事からも探せるようになっている

【吉田委員】

安全保障史について概観的にまとめられている。ただ利用度が見込めないため保留にしました。

【丸山委員】

保留にしました。昔、勤めていたテレビ局の図書室で安全保障についての欲しい本が探せなかったので手引き的なものとしていいとは思いますが、利用が見込めない。

【舟橋委員長】

購入可2名、不可1名、保留2名と皆さんの判断が難しく、事典としてあってもいいとは思いますが結論が出しにくい本でしたので事務局の判断をお願いしたい。

選書資料5 『魚類学の百科事典』について

【舟橋委員長】

選書資料5について、各委員よりご意見を申し上げます。

【舟橋委員長】

可にしました。動物学の本を先に見たのだが、そちらは興味が湧き、ためになる本と感じた。小牧の図書館はこの分野の本は利用度が余りないので、動物学と合わせてあると興味をもってもらえるのではないかと思った。

【藤岡副委員長】

不可に近い保留とした。もう少し安価なものや、写真が多い図鑑だともっと利用が期待できる。大学の先生たちによって分析的に書かれているため。

【吉田委員】

可とした。分類・系統・形態・水族館などについて多岐多様に分類されていた。面白い分析がされていたため。

【丸山委員】

不可に近い保留とした。検索ワードを見たら似た様な本があったが利用度も少なかった。写真がわかりやすいとよかった。

【河合委員】

可に近い保留。写真がカラーだとよかった。説明のしかた、ページ割がシンプルであり、中高生の調べ学習にしか使えないと感じた。動物学の本が面白かったので、動物学の本とセットでなら購入しても良いと思った。

【舟橋委員長】

可が2名、可に近い保留が1名、不可に近い保留が2名と判断がわかれ、選考資料6が似たような事典の動物学についてなので一緒に判断することとします。

選書資料6 『動物学の百科事典』について

【舟橋委員長】

選書資料6について、各委員よりご意見をお願いします。

【藤岡副委員長】

不可とした。専門的で利用度が見込めないと思った。カラー写真が多く、やわからめのものの方が利用してもらえる。

【吉田委員】

可とした。百科事典なので堅苦しくなると思う。明治からの資料があり興味が涌いた。

【丸山委員】

可に近い保留にした。最近の本で蔵書がないのであっていいと思ったが、カラー写真がもう少しあると良かった。

【河合委員】

可とした。写真があり、説明も簡潔でわかりやすい。写真がカラーだとお良い。「エイジング」や「ホルモン」など興味をそそる小見出しが面白く、読んでみたいと思った。

【舟橋委員長】

私は購入可にした。動物から学んで、どう人間に利用できるかのヒントが書かれている。カタツムリの殻からタイル、シロアリの巣から空調、猫の舌から掃除機になど、動物学をどう利用するか、読みやすくしようとしている努力が見える。ここから図書館の利用度が上がることもあるのではないかと思い可にしました。

【舟橋委員長】

購入が3名、可に近い保留1名、不可が1名となりましたので、購入をお願いします。選書資料5の魚類の本は書き方が違うが、並べて置くと利用されると思うので合わせて購入とします。

選書資料7 『日本産カエル大鑑』について

【舟橋委員長】

選書資料7について、各委員よりご意見を申し上げます。

【吉田委員】

可とした。日本古来のカエルはどれぐらいいるか分からないが、最近では外来種が多くなって警鐘を促されている。日本古来の動物が駆逐されている。カエル単体を研究され、まとめられたものが必要ではないか。

【丸山委員】

保留としました。カエルは苦手で見られなく判断がつかないが、高額であるので。

【河合委員】

保留としました。説明のページに写真がなかったことと、英語が多い、図が専門的で難しかった、値段が高かったのだ。

【舟橋委員長】

可としました。高いけど図書館だからこそあっても良い。カエルの本の貸し出しは多く、興味がある人は多いので。最初に発行された本は写真と説明が一緒であったが、今回の改訂版は写真と解説を分けて刊行されている。

【藤岡副委員長】

可にしました。おたまじゃくしの状態からでもカエルの種類が分かるので面白い。利用が見込めると思う。

【舟橋委員長】

購入が3名、保留が2名なので購入が多数となったため購入可。

選書資料8 『羽』について

【舟橋委員長】

選書資料8について、各委員よりご意見を申し上げます。

【丸山委員】

可としました。原寸大が面白い。値段は高いけど、写真もフルカラーに近いのでお買い得だと思ふ。

【河合委員】

可としました。羽だけで図鑑が出来るのがすごい。美術の先生などがデザインを起こすときに、形を写したり色合いやバランスなどが参考にできる。

【舟橋委員長】

私も可としました。類書が少ないので購入したほうが良いと思う。鳥の好きな人にはたまらない本ではないか。

【藤岡副委員長】

可としました。たまに落ちている羽から鳥の種類をめぐらすのも面白く、鳥を知る手がかりになる。

【吉田委員】

私は保留としました。索引をみると281種類の鳥類について書いてあるので興味があるが、値段が高いという印象を受けたため。

【舟橋委員長】

購入可が4名、保留が1名ということ購入が多数となったため購入可。

選書資料9 『日本語学大辞典』について

【舟橋委員長】

選書資料9について、各委員よりご意見をお願いします。

【河合委員】

保留としました。辞典にしては字が大きいのでよいが、専門的で重いので借りられないのではないかと。高額なので図書館で見てもらいたい。

【舟橋委員長】

保留に近い可にしました。自分では購入できない。日本語を多方面から研究されている。アクセントや言葉の使い方など書かれている。図書館だからこそあっても良い本だと思う。

【藤岡副委員長】

不可としました。利用が見込めない。検索ワードにあるような、やわらかめの本がいろいろあったほうが良いのではないかと。

【吉田委員】

値段は高いけど保留にしました。アクセントについてなど面白いなと感じた。約400人の先生が執筆されている。多岐にわたって分野も広い。図書館に1冊ぐらい必要ではないかと。

【丸山委員】

不可にしました。発音やアクセントなど詳しく書かれているが、高価すぎる。アクセント辞典などそれぞれの安い物を購入すればよいのではないかと。

【舟橋委員長】

保留に近い可1名、保留2名、不可2名となり、皆さんの判断が難しいので事務局判断とする。

選書資料10 『赤い鳥事典』について

【舟橋委員長】

選書資料10について、各委員よりご意見をお願いします。

【舟橋委員長】

可にしました。『赤い鳥』にかかわる人と作品について丁寧に書いてあり、読みやすく内容もよかった。

【藤岡副委員長】

可に近い保留。理由は同じですが、ただ履歴から見て利用が見込めるか不明だったため。

【吉田委員】

不可とした。『赤い鳥』の冊子に携わる人のある意味専門書であり、一般の人にはどうなのか。

【丸山委員】

可に近い保留とした。内容は興味深く、表紙もかわいいし、児童文学に興味がある人には手にとってもらえるとは思いますが、原作のさわりだけでも載っていたらよかった。事典と書いてあるが読み物に近いと思う。

【河合委員】

私は可とした。最初のページの写真よかった。作者の文字が載っていて校正されたものも載っていて、いいなと思った。新しい形式の本。この本単体だと埋もれてしまうので『赤い鳥』と並べてあると良いと思う。

【舟橋委員長】

購入可が2名、可に近い保留が2名、不可が1名ということで判断が難しいので事務局判断とする。

【事務局】

本日は、活発なご意見ありがとうございました。

これをもちまして、平成30年度第2回小牧市立図書館選書委員会を終了いたします。次回については来年2月か3月ごろを予定しておりますのでよろしく申し上げます。本日はありがとうございました。